

令和7年度脱炭素の出前授業について

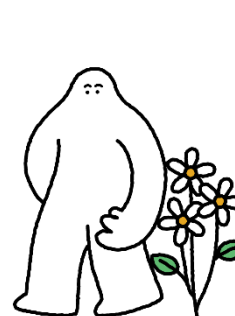
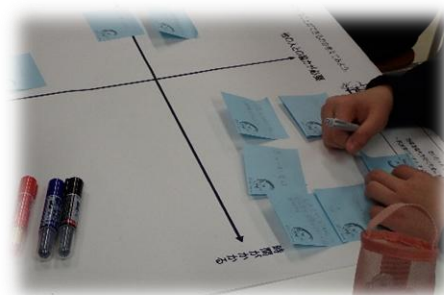
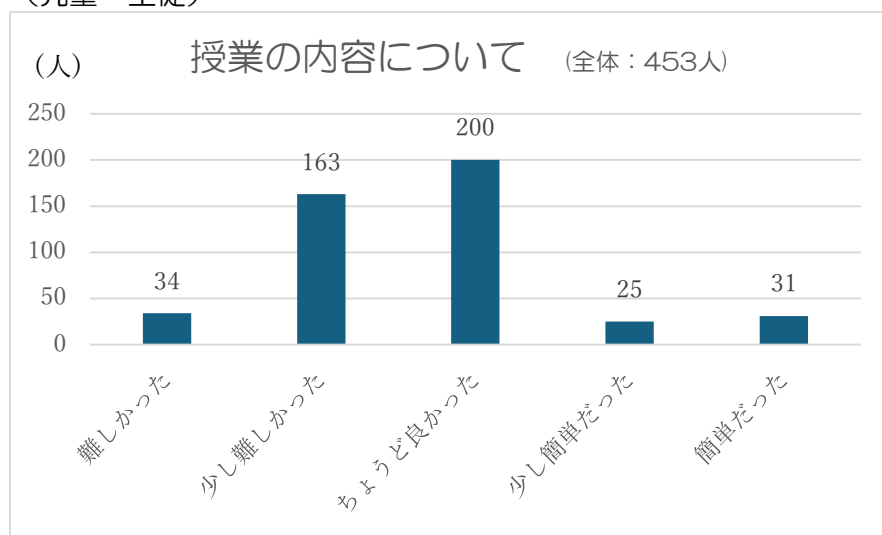
○実績

日程	学校名	学年
5月	和歌山市立山口小学校	6
6月	智辯学園和歌山小学校	4
	和歌山県立和歌山東高校	3
	有田川町立鳥屋城小学校	4
7月	那智勝浦町立色川小学校	3,4,5,6
10月	和歌山市立野崎小学校	6
11月	和歌山市立貴志南小学校	5
	和歌山市立山崎小学校	5
12月	和歌山市立鳴滝小学校	5,6
	橋本市立学文路小学校	4,5
1月	有田川町立石垣小学校	5,6
2月	海南市立加茂川小学校	6
	海南市立黒江小学校	6
	岩出市立山崎北小学校	5
3月	和歌山市立加太中学校	1,2

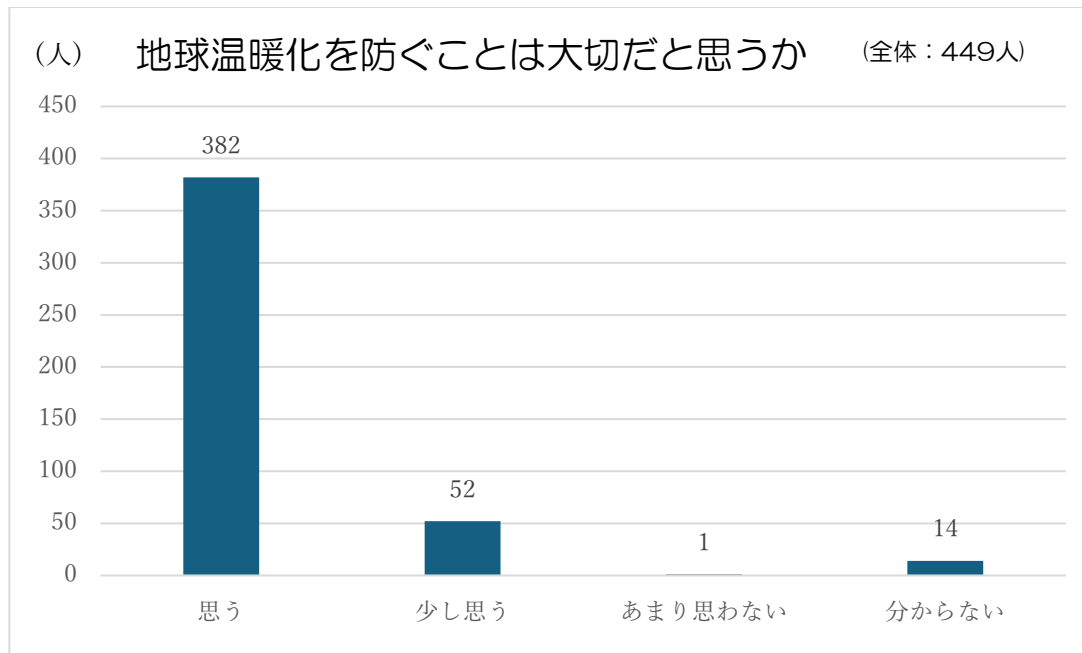


○アンケート結果

(児童・生徒)



和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター「だたん」

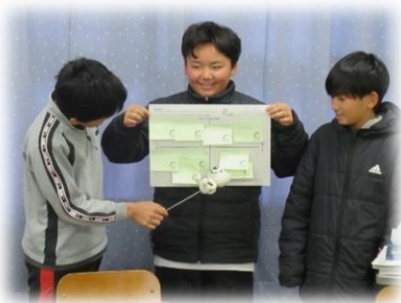


「地球温暖化を防ぐことが大切だと思う理由」

- 自分たち生き物が生きていくうえで、気温は大切だと思うから。
- 地球温暖化が進むと夏の気温が 40℃を超え、冬が来なくなったり、作物が育たなくなったりして生活が困難になり、人類が少なくなっていくたり、最悪の場合人類が滅ぶ可能性も捨てきれないからです。
- 地球温暖化が進む事で海面上昇や、生物多様性が損なわれるなどの被害があり国際的な問題になりえると思います。

(先生の感想)

- 自分たちから遠いことのように感じられる温暖化の影響を、和歌山県の事例を挙げていただくことでとても身近に感じられました。
- 地球温暖化の話は、児童にとって難しくなかなか理解に繋げることが難しいです。その中で、事前に学んでいた SDGs と関連させながら話をさせていただいたので、児童の理解が深まったと思います。また、自分たちにできることを SDGs の学習の際にも考えてはいましたが、4つの区分に仲間分けをすることはなかったので、そうすることでさらに深く考えることが考えられました。授業終了後、児童から『適応しよう』を考えてみたいという声があがりました。さらに発展させたいという児童の声が嬉しかったです。
- 燃料電池自動車に実際乗ることができて良かったです。



お問い合わせ
和歌山県 脱炭素政策課
073-441-2674